

男女共同参画に関する 高校生の意識調査報告書

平成27年3月

長野県県民文化部
人権・男女共同参画課

目 次

1	調査の概要	1
2	調査結果		
◆	調査結果のポイント	2
◆	調査項目別結果		
	(1) 用語や制度の認知度について	4
	(2) 世の中の男女平等について	5
	(3) 性別役割分担意識について	7
	(4) 自己肯定感について	8
	(5) 家庭での役割分担について	12
	(6) 進路選択等について	15
	(7) 理想の働き方について	16
	(8) 育児と就業継続の意思について	17
	(9) 男女共同参画社会について	18
3	調査票	19

男女共同参画に関する高校生の意識調査の概要

1 目的

平成28年度を初年度とする「第4次長野県男女共同参画計画」を策定する基礎資料を得るとともに、高校生が男女共同参画の意識を持ち、将来に向けた進路選択が可能となるような施策の資料とするため、長野県男女共同参画社会づくり条例第22条の規定に基づき、男女共同参画に関する高校生の意識調査を実施する。

2 調査の設計

- (1) 調査地域 長野県全域
- (2) 調査対象 公立高校3年生の男女2,000人程度
- (3) 抽出方法 学校の規模、学科等を勘案し、4通学区について各通学区概ね500名となるように学校を選択
- (4) 調査方法 調査協力高校へ郵送により用紙を配布、回収
- (5) 調査時期 平成26年10月～11月

3 調査項目

- (1) 用語や制度の認知度について
- (2) 世の中の男女平等について
- (3) 性別役割分担意識について
- (4) 自己肯定感について
- (5) 家庭での役割分担について
- (6) 進路選択等について
- (7) 理想の働き方について
- (8) 育児と就業継続の意思について
- (9) 男女共同参画社会について

4 回答者数

(人)	
総数	1,934
女子	961
男子	960
性別無記入・その他	13

※回答者数全体には、性別無記入及びその他回答者数を含む。

男女共同参画に関する高校生の意識調査 調査結果のポイント

1 用語や制度の認知度について

- ◆「男女共同参画社会」について、「知っているか、または聞いたことがある」割合は88.8%(女子90.5%、男子87.7%)となっている。
- ◆「ワーク・ライフ・バランス」については、調査項目の中で最も低い26.7%(女子27.3%、男子26.2%)となっている。
- ◆平成22年度に実施した前回の高校生意識調査と比較すると、「ジェンダー」(63.7%)、「ワーク・ライフ・バランス」の割合が、それぞれ2倍程度高くなっている。

2 世の中の男女平等について

- ◆「男女平等である」とする割合で最も高いのは「学校生活」67.4%で、「社会全体として」は、21.4%となっている。
- ◆男女別の「平等である」とする割合では、「学校生活」を除く3つの調査項目で女子が男子より約11～14ポイント少なくなっている。
- ◆男女差が最も大きいのは、「社会全体として」において「(どちらかといえば)男性の方が優遇されている」割合で、女子46.5%、男子30.8%で15.7ポイントの差となっている。

3 性別役割分担意識について

- ◆「男は仕事、女は家庭」という性別によって役割を固定する考え方について、「(どちらかといえば)反対」という割合は60.9%で、前回調査と比較すると4.3%増加している。
- ◆男女別では、女子70.6%、男子52.0%で、女子が男子より18.6ポイント差で高くなっている。

4 自己肯定感について

- ◆調査項目について「(まあまあ)そう思う」割合で最も高いのは「世の中に役に立つことがしたい」で87.0%、最も低いのは「自分のことが好きだ」で39.0%、他の項目は、約6～8割で肯定的な回答が多くなっている。
- ◆男女別では、「自分のことが好きだ」(女子36.7%、男子41.6%)以外の項目では、女子が男子より肯定的な回答が多くなっている。最も男女差が大きいのは、「自分はまわりの人から大切にされている」と「悩みや心配事を相談できる人がいる」で、それぞれ12.2ポイント差となっている。
- ◆「尊敬できる大人は誰か」について、男女差が大きいのは「母親」とする割合で17.4ポイント差で女子が高く、「歴史上の人物や有名人」とする割合が9.9ポイント差で男子が高くなっている。

5 家庭での役割分担について

- ◆すべての調査項目で家庭で主に行っているのは「母親」が最も高く、どの項目も「自分」と「父親」の行っている割合に大きな差はない。
- ◆「自分」と回答したうち、「食事の用意・後片付け」と「洗濯」については、女子が男子より約7ポイント高く、他の項目より男女に差がみられる。

6 進路選択等について

- ◆「男だから」、「女だから」という考え方が影響するのは、全体、女子、男子とも最も高いのが「服装や言葉づかい、行動」で64%以上となっている。
- ◆男女別では、「趣味や遊び」が男子は41.9%と女子より11.0ポイント高く、「今後の進路・就職先」が女子は29.9%と男子より7.4ポイント高くなっている。
- ◆前回調査項目との比較では、すべての項目で、「男だから」、「女だから」という考え方が影響する割合が少なくなっている。

7 理想の働き方について

- ◆全体、女子、男子とも最も高いのが「仕事と家庭を両立し、どちらも充実した生活のできる働き方をしたい」で、約40～50%となっている。次いで「出世しなくてよいから、自分にあった仕事を長く続け、力を発揮したい」が約28%となっている。
- ◆男女別では「仕事と家庭を両立し、どちらも充実した生活のできる働き方をしたい」が女子は男子より10.9ポイント高い一方、「経営者や管理職となるように努力し、仕事で自分の力を発揮したい」が女子は6.8%と男子より8.2ポイント低くなっている。

8 育児と就業継続の意思について

- ◆女子は「妻が育児休業を取得して子どもを育てる」が40.7%、「夫婦ともに育児休業を取得して子どもを育てる」が40.5%とほぼ同じだが、男子は「夫婦ともに育児休業を取得して子どもを育てる」が48.5%と最も高く、「妻が育児休業を取得して子どもを育てる」は30.4%となっており、男女に差がみられる。

9 男女共同参画社会について

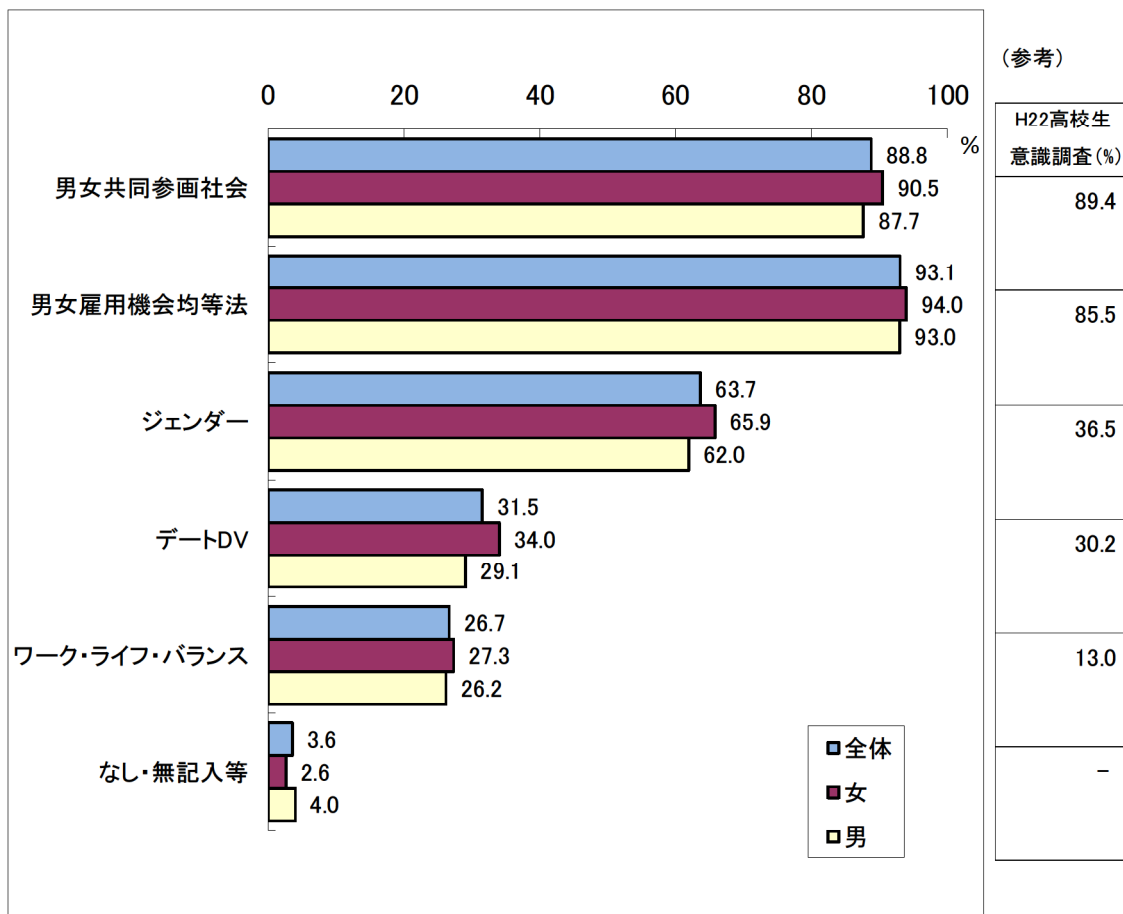
- ◆実現したい社会として、女子は「男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会」が58.5%と最も高く、次いで「男女が責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を発揮することができる社会」が56.4%となっているのに対し、男子は「法律や制度の上で男女の差がない社会」が55.8%と最も多く、次いで「男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会」が55.1%となっており、男女の差がみられる。
- ◆最も男女差が大きい回答項目は、「法律や制度の上で男女の差がない社会」で男子が女子より15.0ポイント高くなっている。

男女共同参画に関する高校生の意識調査 調査項目別結果

(1) 用語や制度の認知度について

◆次にあげる言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。
あるものすべてを選んでください。

	回答者数(人)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
男女共同参画社会	1,726	874	849
男女雇用機会均等法	1,806	909	896
ジェンダー	1,237	636	599
デートDV	596	317	277
ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	563	290	272
なし・無記入等	70	23	38

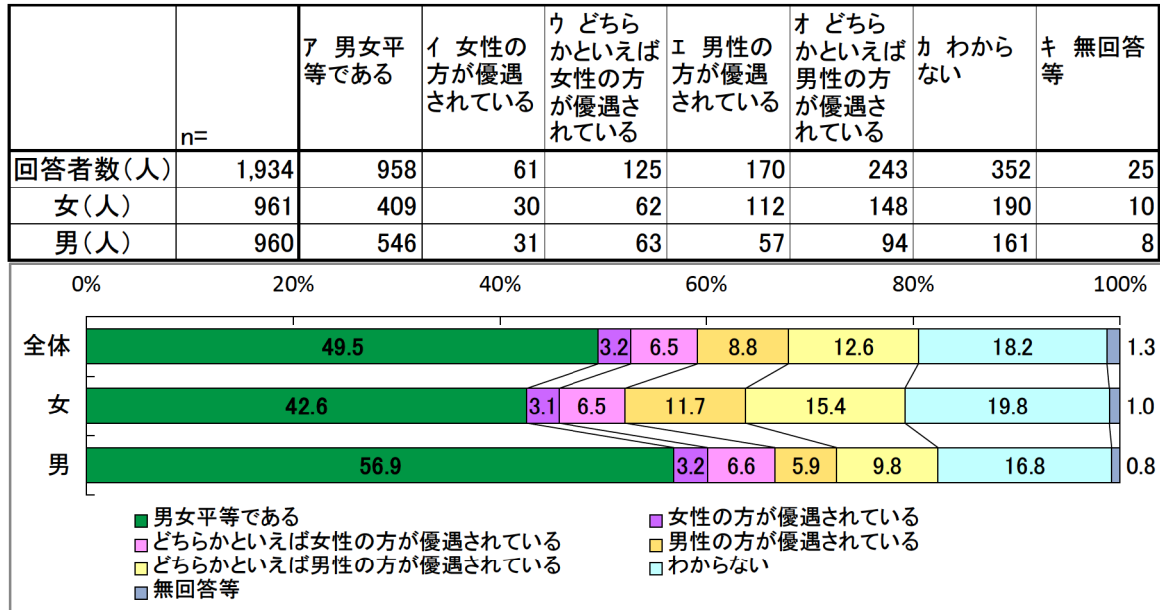


(2) 世の中の男女平等について

◆次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか。

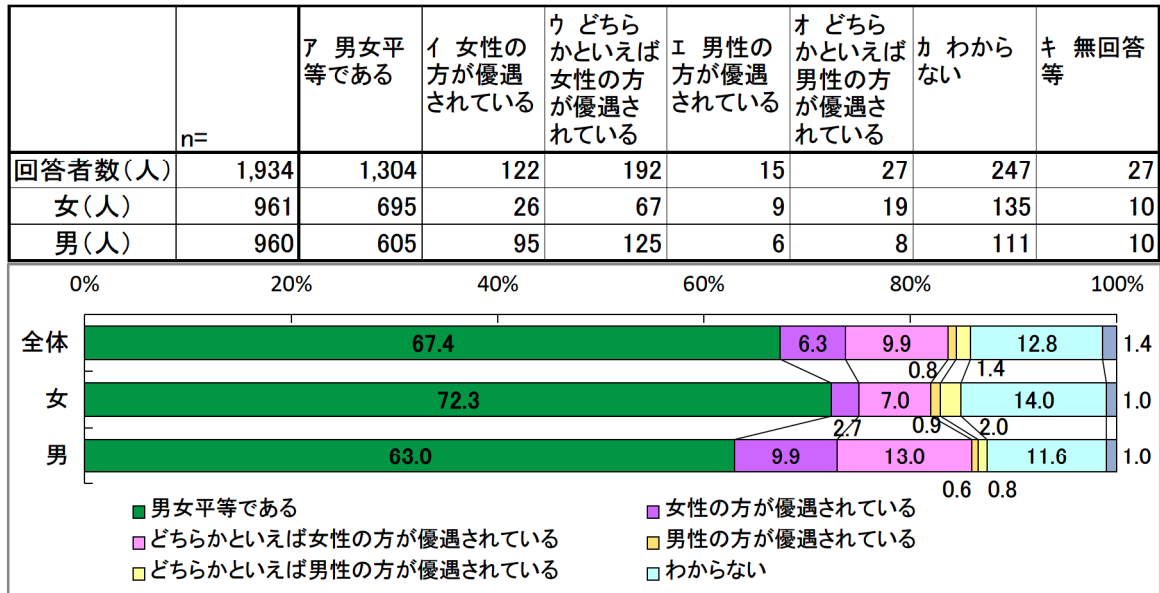
あてはまる番号をそれぞれの項目について1つ選んでください。

①家庭生活



(参考) H22高校生意識調査(%)							
	ア 男女平等	イ 女性優遇	ウ どちらかといえば女性優遇	エ 男性優遇	オ どちらかといえば男性優遇	カ わからない	キ 無回答等
H26	49.5	3.2	6.5	8.8	12.6	18.2	1.3
H22	44.6	2.5	9.0	5.4	26.7	11.8	-

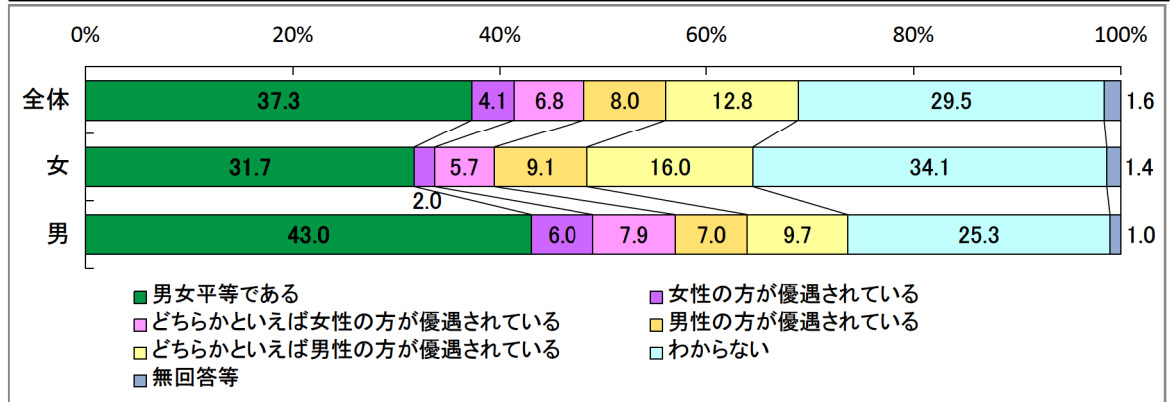
②学校生活



(参考) H22高校生意識調査(%)							
	ア 男女平等	イ 女性優遇	ウ どちらかといえば女性優遇	エ 男性優遇	オ どちらかといえば男性優遇	カ わからない	キ 無回答等
H26	67.4	6.3	9.9	0.8	1.4	12.8	1.4
H22	71.0	3.7	12.2	0.5	2.9	9.7	-

③法律や制度の上

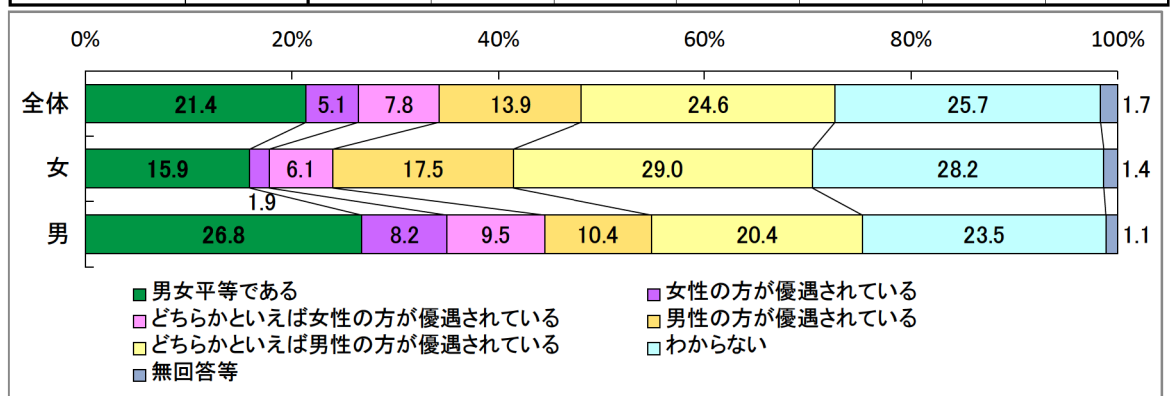
	n=	ア 男女平等である	イ 女性の方が優遇されている	ウ どちらかといえば女性の方が優遇されている	エ 男性の方が優遇されている	オ どちらかといえば男性の方が優遇されている	カ わからない	キ 無回答等
回答者数(人)	1,934	721	79	131	154	247	571	31
女(人)	961	305	19	55	87	154	328	13
男(人)	960	413	58	76	67	93	243	10



(参考) H22高校生意識調査(%)							
	ア 男女平等	イ 女性優遇	ウ どちらかといえば女性優遇	エ 男性優遇	オ どちらかといえば男性優遇	カ わからない	キ 無回答等
H26	37.3	4.1	6.8	8.0	12.8	29.5	1.6
H22	46.0	2.2	8.5	3.2	20.5	19.7	-

④社会全体として

	n=	ア 男女平等である	イ 女性の方が優遇されている	ウ どちらかといえば女性の方が優遇されている	エ 男性の方が優遇されている	オ どちらかといえば男性の方が優遇されている	カ わからない	キ 無回答等
回答者数(人)	1,934	413	98	151	268	475	497	32
女(人)	961	153	18	59	168	279	271	13
男(人)	960	257	79	91	100	196	226	11

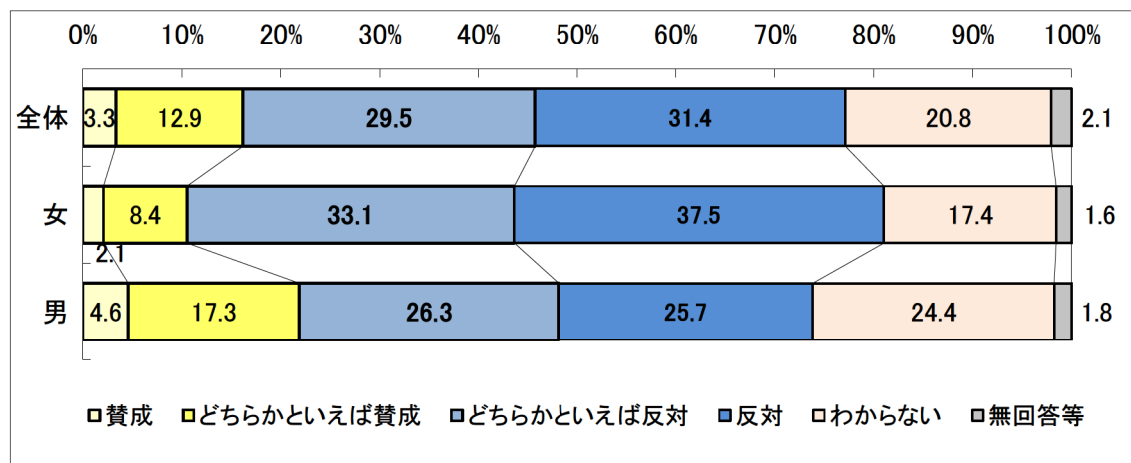


(参考) H22高校生意識調査(%)							
	ア 男女平等	イ 女性優遇	ウ どちらかといえば女性優遇	エ 男性優遇	オ どちらかといえば男性優遇	カ わからない	キ 無回答等
H26	21.4	5.1	7.8	13.9	24.6	25.7	1.7
H22	27.8	2.4	5.5	7.9	39.0	17.4	-

(3) 性別役割分担意識について

- ◆「男は仕事、女は家庭」という、性別によって役割を固定する考え方について、あなたはごどう思いますか。
 考えに近いものを1つ選んでください。

	n=	賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	64	249	571	608	402	40
女(人)	961	20	81	318	360	167	15
男(人)	960	44	166	252	247	234	17



(参考) H22高校生意識調査(%)						
	賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対	わからない	無回答等
H26	3.3	12.9	29.5	31.4	20.8	2.1
H22	4.2	18.5	31.6	25.0	20.7	-

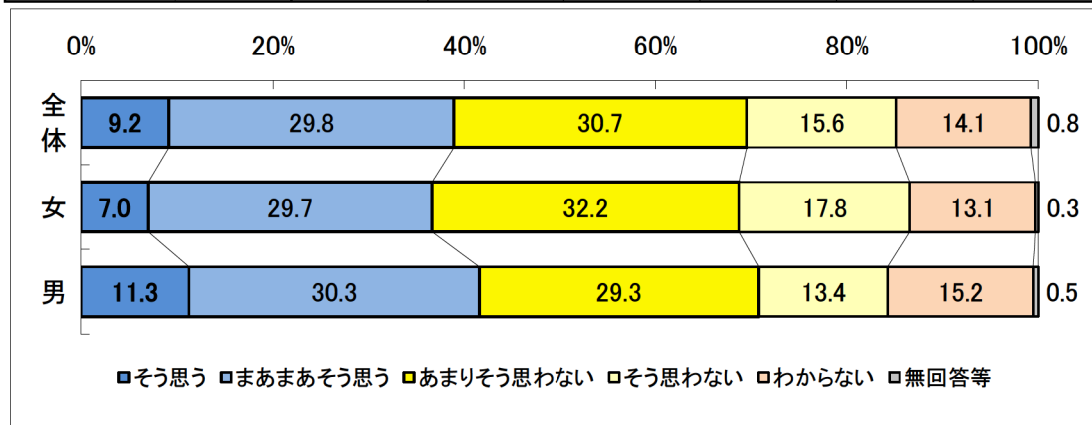
(4) 自己肯定感について

◆あなたは今の自分や社会のことをどう考えていますか。

あてはまる番号をそれぞれの項目について1つ選んでください。

①自分のことが好きだ

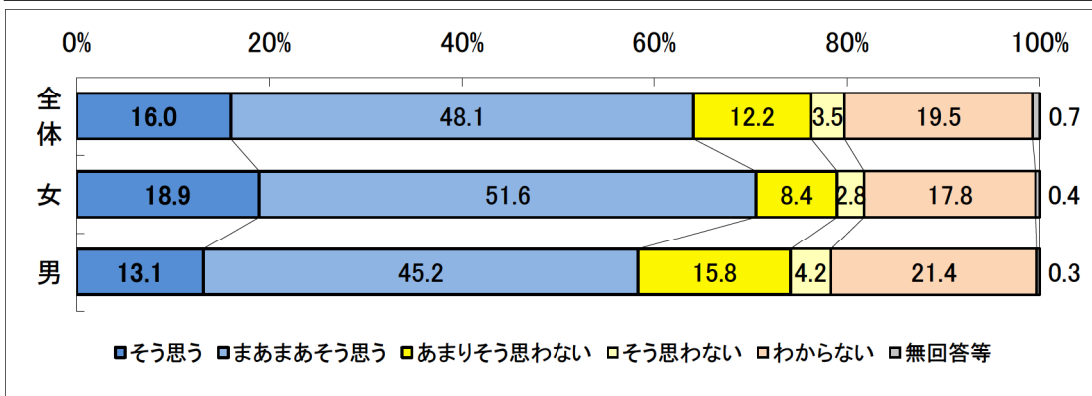
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	177	576	593	301	272	15
女(人)	961	67	285	309	171	126	3
男(人)	960	108	291	281	129	146	5



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答等
H26	9.2	29.8	30.7	15.6	14.1	0.8
H23	6.5	27.7	38.6	26.2	-	1.0

②自分はまわりの人から大切にされている

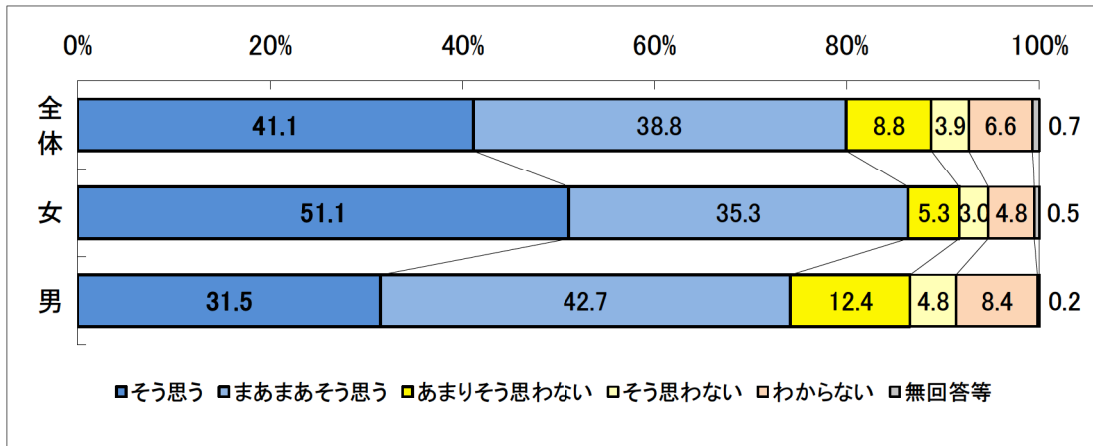
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	309	930	236	67	378	14
女(人)	961	182	496	81	27	171	4
男(人)	960	126	434	152	40	205	3



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答等
H26	16.0	48.1	12.2	3.5	19.5	0.7
H23	12.8	49.6	28.7	7.4	-	1.5

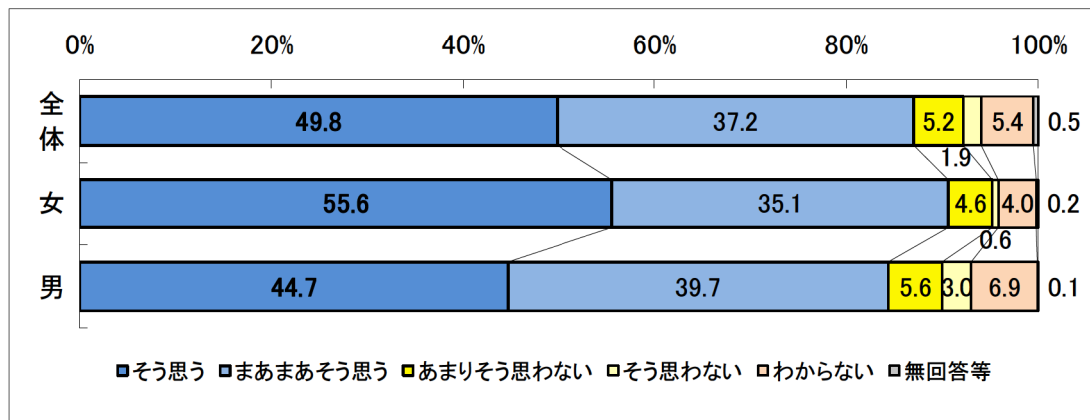
③悩みや心配事を相談できる人がある

	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	795	751	171	75	128	14
女(人)	961	491	339	51	29	46	5
男(人)	960	302	410	119	46	81	2



④世の中に役に立つことをしたい

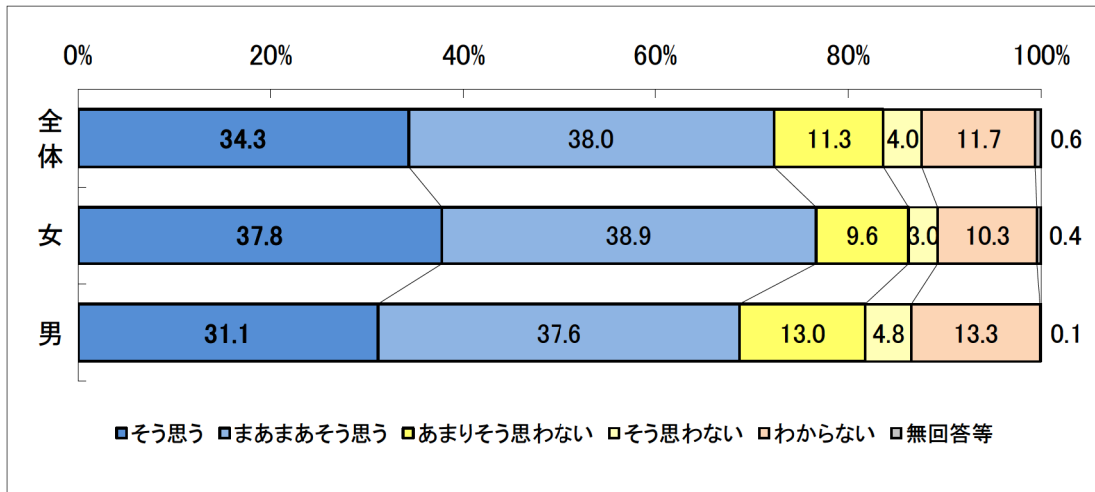
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	964	719	100	36	105	10
女(人)	961	534	337	44	6	38	2
男(人)	960	429	381	54	29	66	1



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
H26	49.8	37.2	5.2	1.9	5.4	0.5
H23	36.0	41.9	15.3	6.1	-	0.7

⑤自分の夢は努力すればかなう

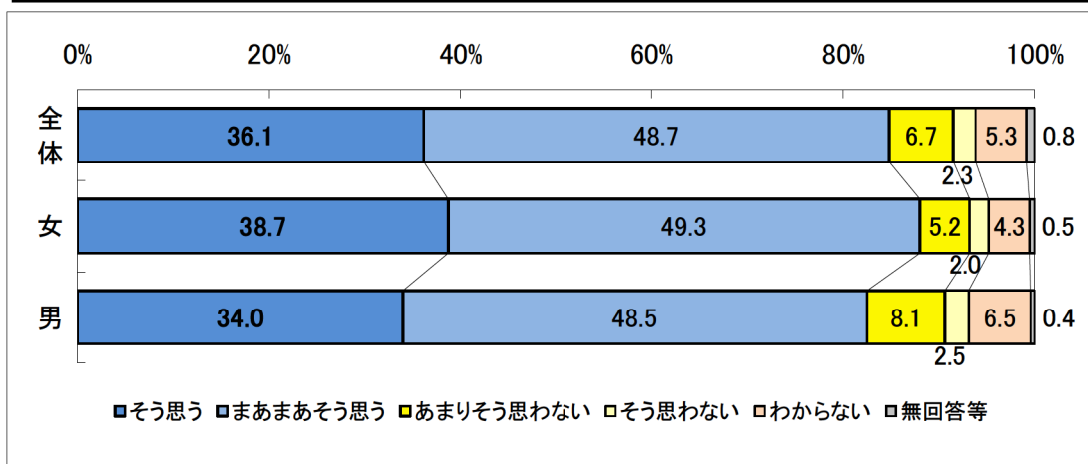
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	664	735	219	77	227	12
女(人)	961	363	374	92	29	99	4
男(人)	960	299	361	125	46	128	1



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答等
H26	34.3	38.0	11.3	4.0	11.7	0.6
H23	35.0	37.7	18.2	8.2	-	0.9

⑥大変なことがあってもがんばろうと思う

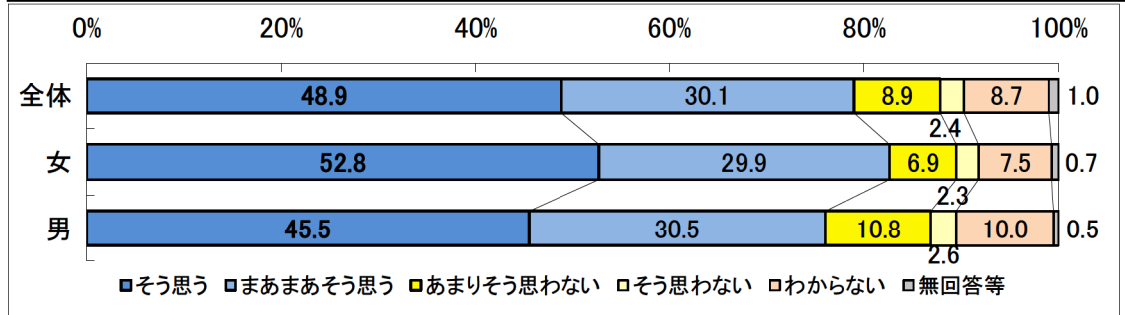
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	594	789	115	40	93	12
女(人)	961	372	474	50	19	41	5
男(人)	960	326	466	78	24	62	4



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答等
H26	36.1	48.7	6.7	2.3	5.3	0.8
H23	27.9	50.5	15.2	5.6	-	0.9

⑦世の中には尊敬できる大人がいる

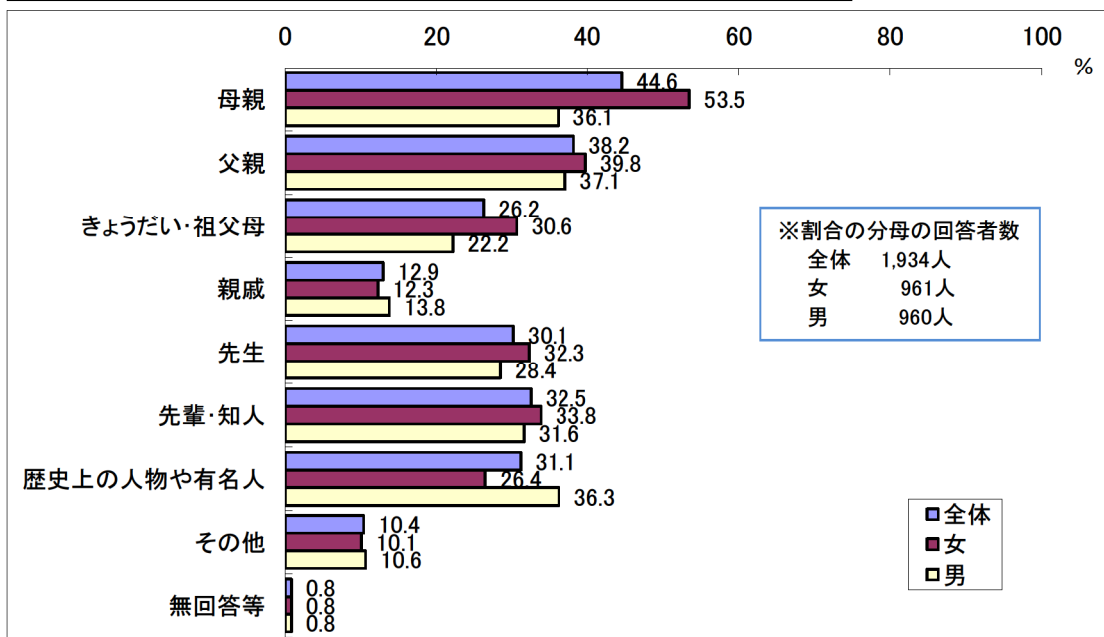
	n=	そう思う	まあまあ そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない	無回答等
回答者数(人)	1,934	945	582	172	47	169	19
女(人)	961	507	287	66	22	72	7
男(人)	960	437	293	104	25	96	5



(参考) H23 青少年生活意識調査(高2) (%)						
	そう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答等
H26	48.9	30.1	8.9	2.4	8.7	1.0
H23	38.8	32.2	16.8	11.2	-	0.9

- ⑦ー 「1そう思う」、「2まあまあそう思う」と答えた人にお聞きします。
尊敬できる大人は誰か当てはまる番号をすべて選んでください。

	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
母親	862	514	347
父親	739	382	356
きょうだい・祖父母	507	294	213
親戚	250	118	132
先生	583	310	273
先輩・知人	628	325	303
歴史上の人物や有名人	602	254	348
その他	201	97	102
無回答等	16	8	8

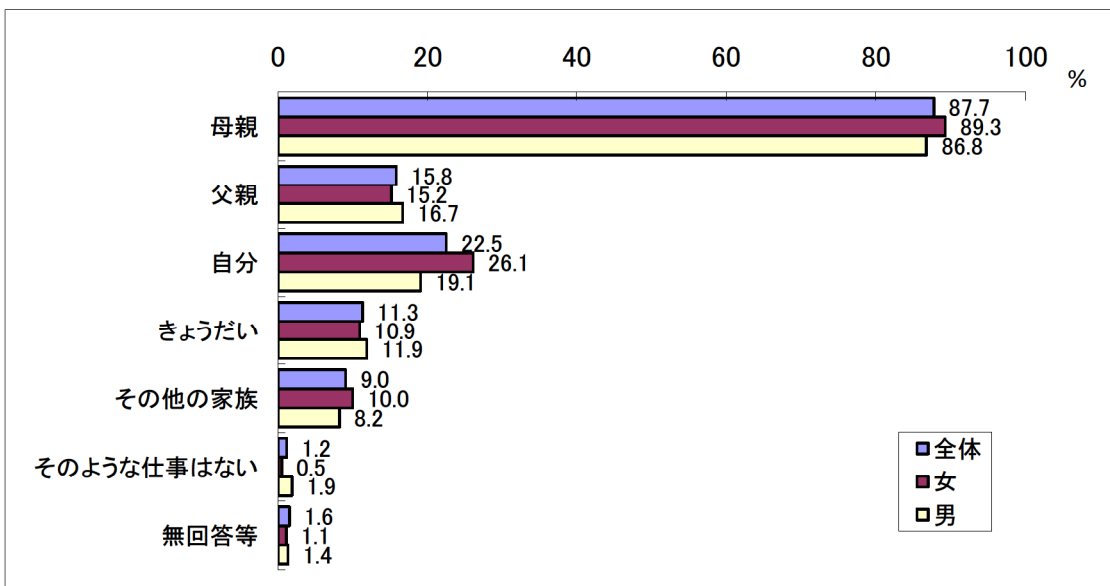


(5) 家庭での役割分担について

- ◆あなたの家庭では、次にあげるようなことを主に行っているのは誰ですか。
 あてはまる番号をそれぞれの項目について1つ選んでください。
 ただし、同程度に協力して行っている場合は、その人すべての番号を選んでください。

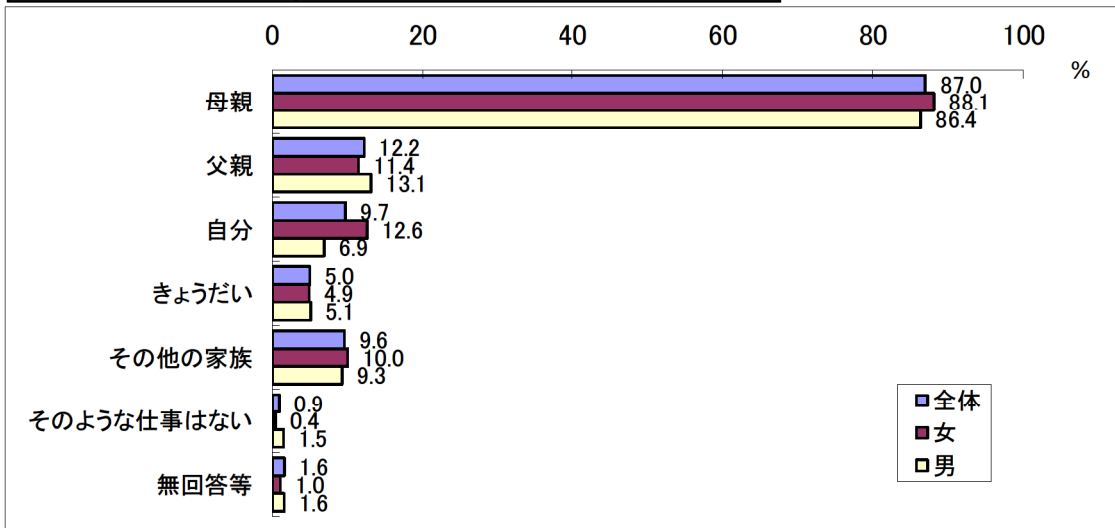
①食事の用意・後片付け

	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
母親	1,697	858	833
父親	306	146	160
自分	435	251	183
きょうだい	219	105	114
その他の家族	175	96	79
そのような仕事はない	23	5	18
無回答等	30	11	13



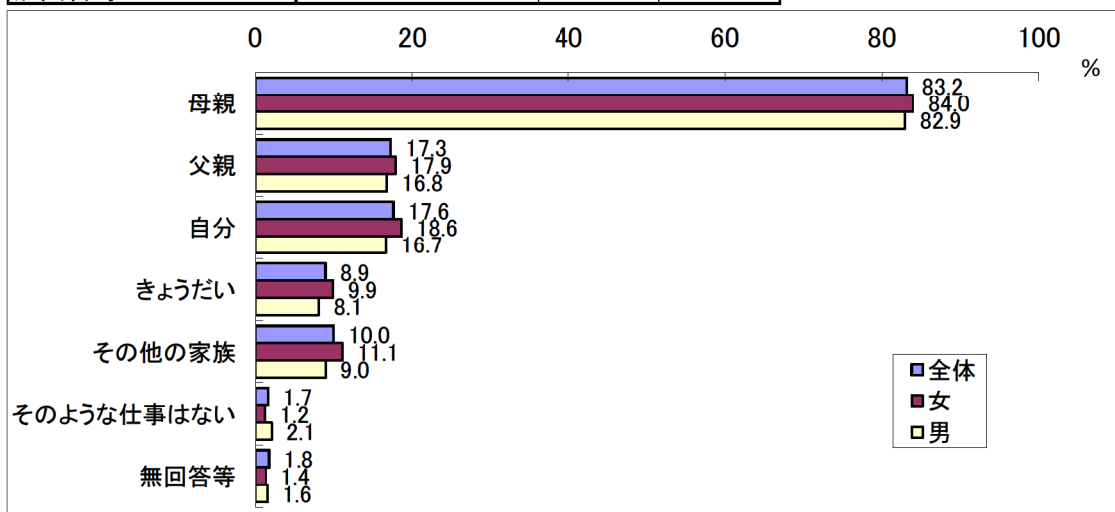
②洗濯

	n=	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
		1,934	961	960
母親		1,682	847	829
父親		236	110	126
自分		188	121	66
きょうだい		96	47	49
その他の家族		185	96	89
そのような仕事はない		18	4	14
無回答等		31	10	15



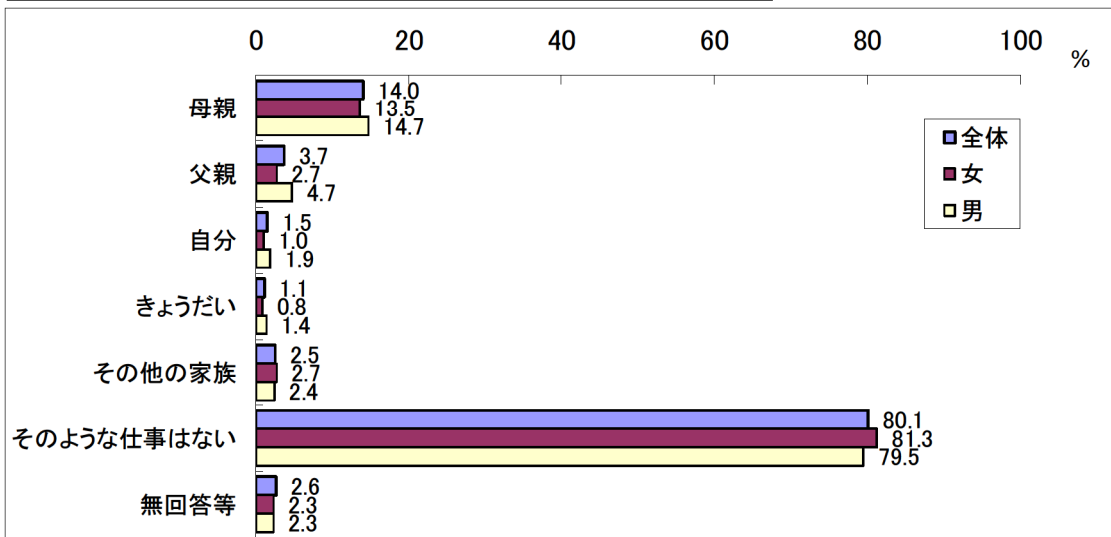
③掃除

	n=	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
		1,934	961	960
母親		1,609	807	796
父親		334	172	161
自分		340	179	160
きょうだい		173	95	78
その他の家族		193	107	86
そのような仕事はない		32	12	20
無回答等		34	13	15



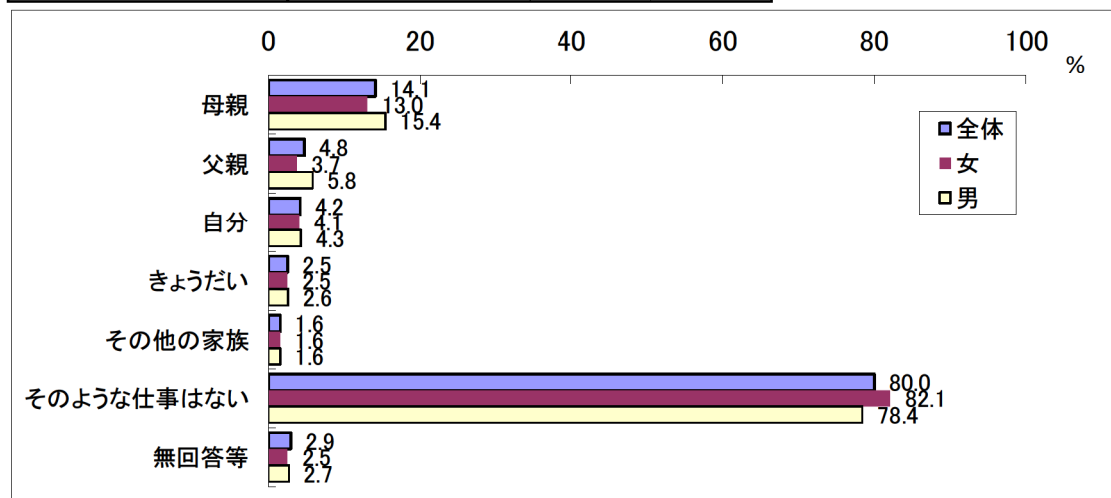
④介護

	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
母親	271	130	141
父親	71	26	45
自分	29	10	18
きょうだい	21	8	13
その他の家族	49	26	23
そのような仕事はない	1,549	781	763
無回答等	51	22	22



⑤若い子どもの世話

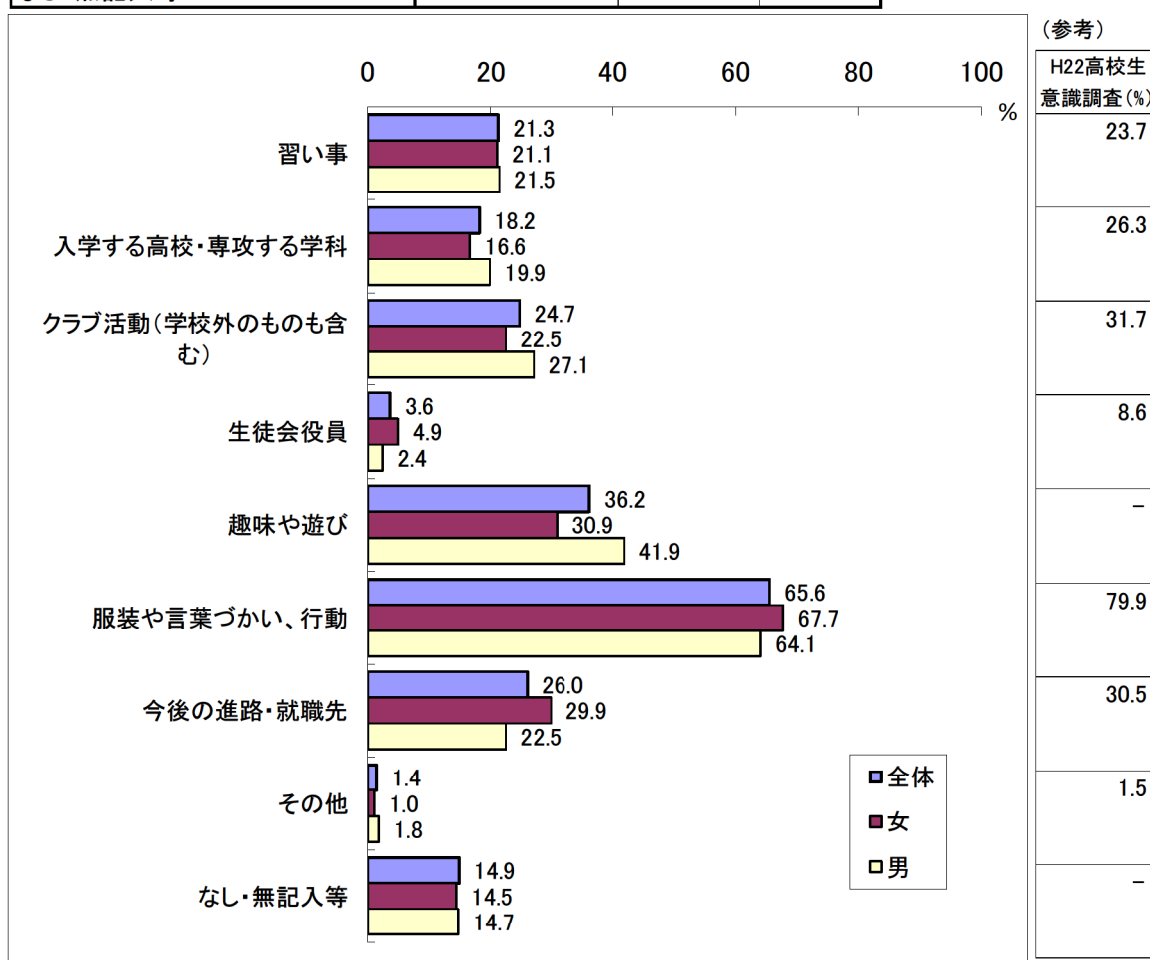
	回答人数(人数)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
母親	273	125	148
父親	92	36	56
自分	81	39	41
きょうだい	49	24	25
その他の家族	30	15	15
そのような仕事はない	1,547	789	753
無回答等	57	24	26



(6) 進路選択等について

◆あなたが次のことを考えるとき、「男だから」、「女だから」といった考え方が影響する(または影響した)と思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

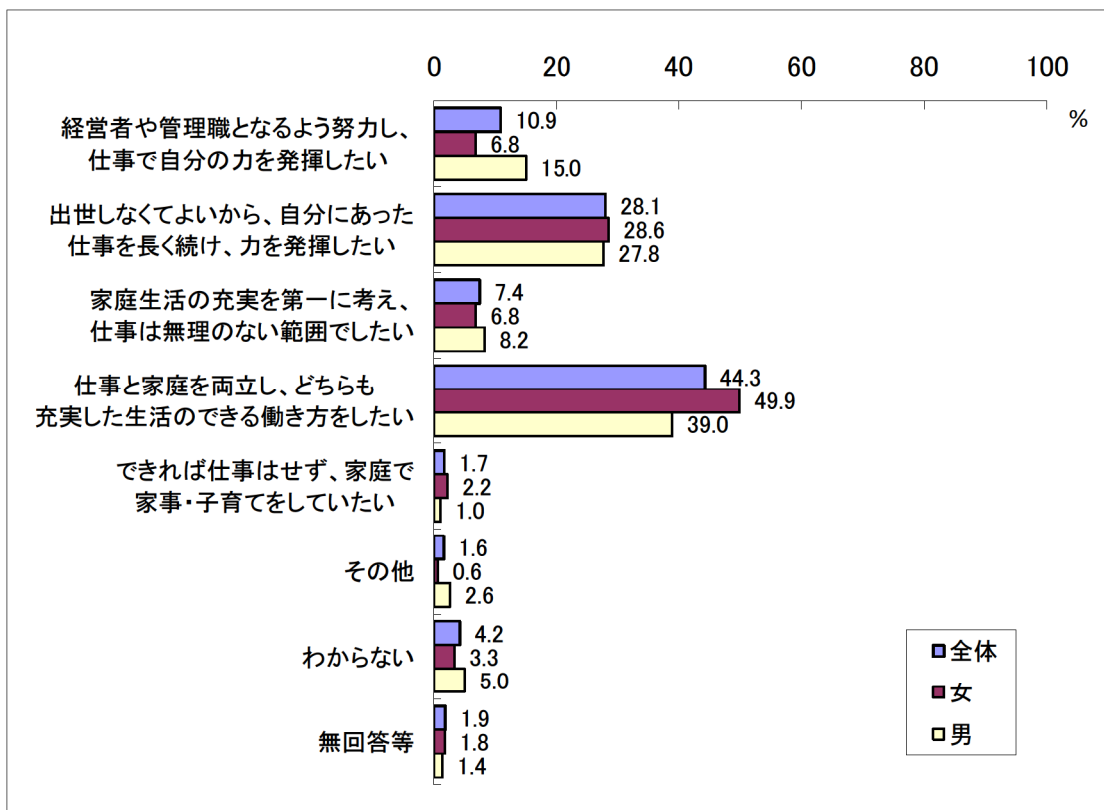
	回答人数(人)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
習い事	411	203	206
入学する高校・専攻する学科	352	160	191
クラブ活動(学校外のものも含む)	478	216	260
生徒会役員	70	47	23
趣味や遊び	700	297	402
服装や言葉づかい、行動	1,268	651	615
今後の進路・就職先	503	287	216
その他	28	10	17
なし・無記入等	288	139	141



(7) 理想の働き方について

◆あなたが理想と考える将来の働き方はどのようなものですか。
考えに近いものを1つ選んでください。

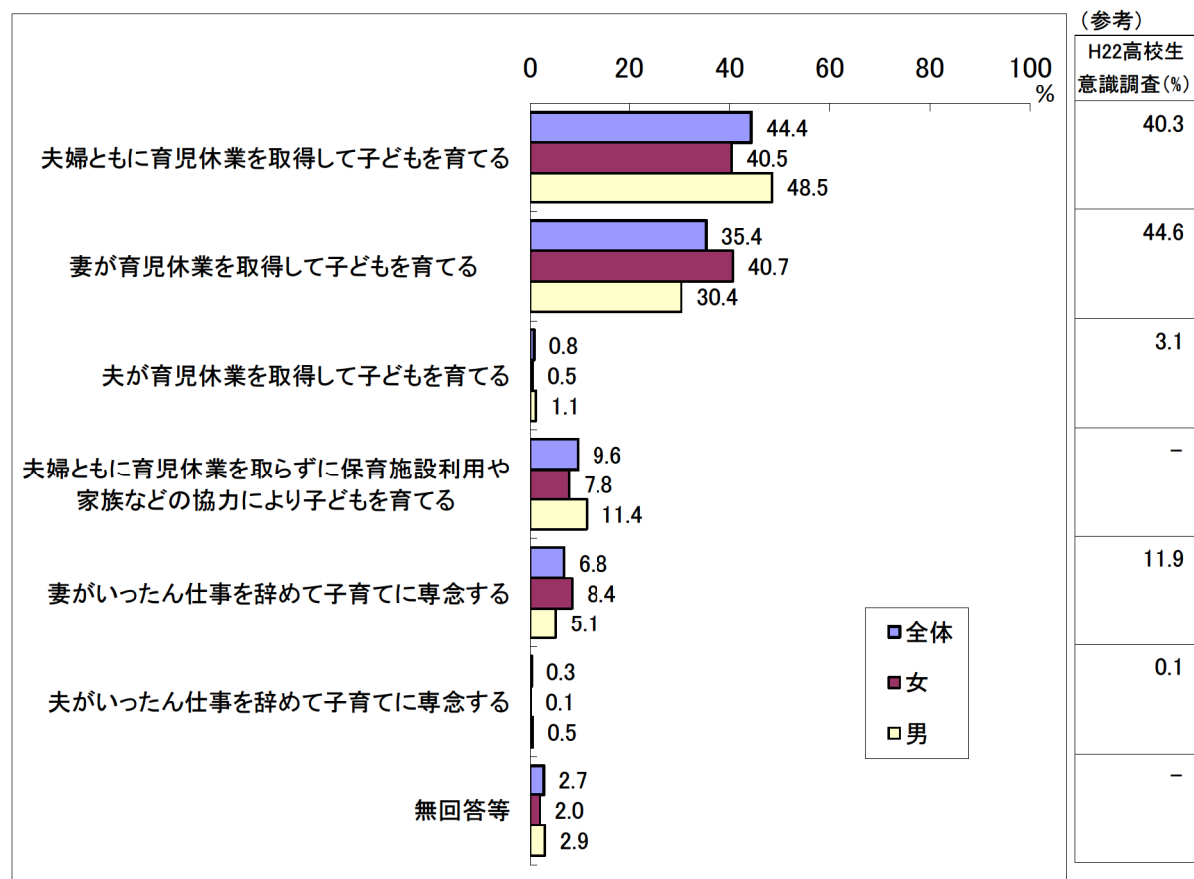
	回答人数(人)	女(人)	男(人)
n=	1,934	961	960
経営者や管理職となるよう努力し、 仕事で自分の力を発揮したい	210	65	144
出世しなくてよいから、自分にあった 仕事を長く続け、力を発揮したい	543	275	267
家庭生活の充実を第一に考え、仕 事は無理のない範囲でしたい	144	65	79
仕事と家庭を両立し、どちらも充実 した生活のできる働き方をしたい	857	480	374
できれば仕事はせず、家庭で家事・ 子育てををしたい	32	21	10
その他	31	6	25
わからない	81	32	48
無回答等	36	17	13



(8) 育児と就業継続の意思について

◆もしあなたが将来子どもを持ったとき、子育てをどのように行っていきたいと思いますか。
考えに近いものを1つ選んでください。

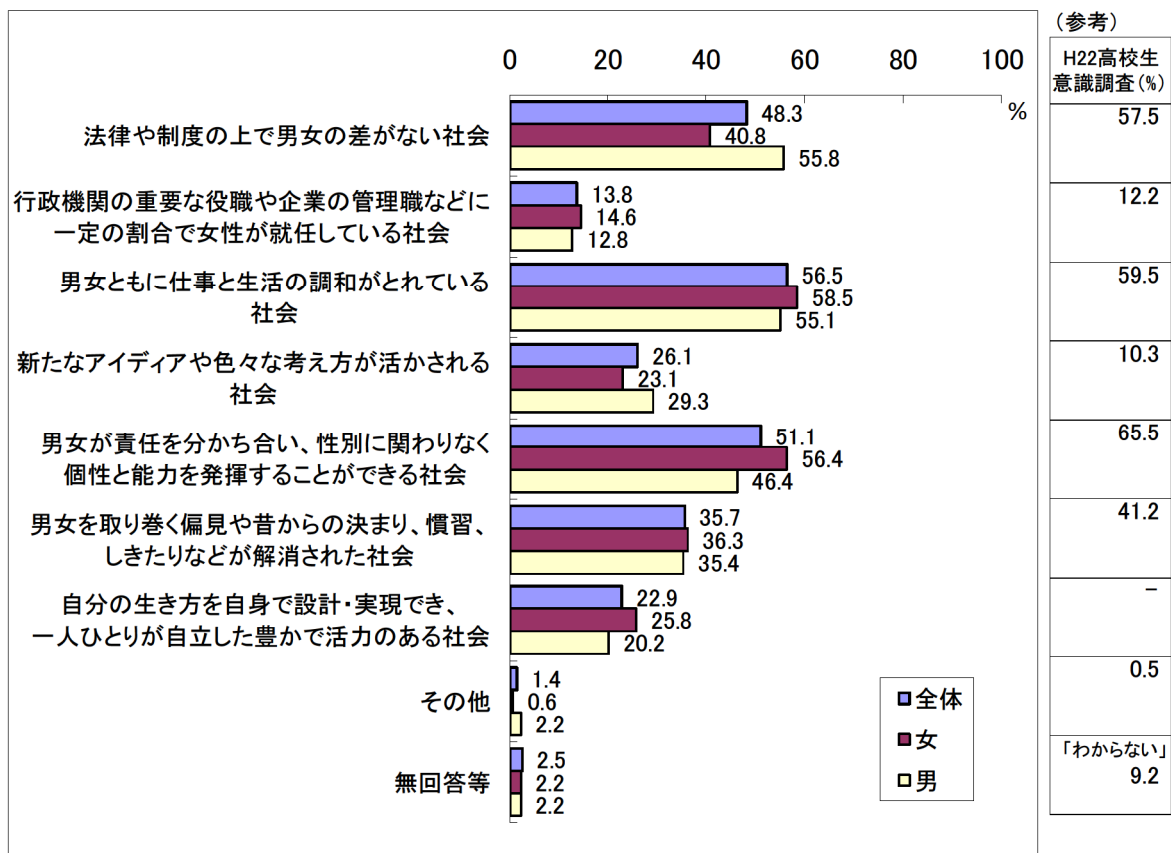
	回答人数(人) n=	女(人)	男(人)
夫婦ともに育児休業を取得して子どもを育てる	858	389	466
妻が育児休業を取得して子どもを育てる	684	391	292
夫が育児休業を取得して子どもを育てる	16	5	11
夫婦ともに育児休業を取らずに保育施設の利用や 家族などの協力により子どもを育てる	186	75	109
妻がいったん仕事を辞めて子育てに専念する	131	81	49
夫がいったん仕事を辞めて子育てに専念する	6	1	5
無回答等	53	19	28



(9) 男女共同参画社会について

- ◆「男女共同参画社会」とは、次にあげるような社会であると考えられています。
 この中であなたが実現したい社会はどれですか。
 考えに近いものを3つまで選んでください。

	回答人数(人) n=	女(人) 961	男(人) 960
法律や制度の上で男女の差がない社会	934	392	536
行政機関の重要な役職や企業の管理職などに一定の割合で女性が就任している社会	266	140	123
男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会	1,092	562	529
新たなアイデアや色々な考え方が活かされる社会	504	222	281
男女が責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を発揮することができる社会	988	542	445
男女を取り巻く偏見や昔からの決まり、慣習、しきたりなどが解消された社会	690	349	340
自分の生き方を自身で設計・実現でき、一人ひとりが自立した豊かで活力のある社会	443	248	194
その他	27	6	21
無回答等	48	21	21



男女共同参画に関するアンケート

【ご協力をお願い】

長野県では、社会・職場・地域や家庭において、性別に関わりなく、個性を活かした多様な選択の機会が確保でき、男女が共に責任を担っていく社会の実現を目指して、様々な取組を進めています。

今回、こうした取組をより効果的に進めるため、アンケートをお願いすることにしました。日頃感じていること、思っていることなどをお聞かせください。

平成 26 年 10 月

長野県県民文化部長 人権・男女共同参画課

回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。

問 1 お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたの性別を教えてください。

- 1 女性 2 男性

問 2 次にあげる言葉やことがらについて、知っているか、または聞いたことがありますか。

あるものすべてを選んでください。

- 1 男女共同参画社会 2 男女雇用機会均等法 3 ジェンダー
4 デートDV 5 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

問 3 次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか。

あてはまる番号をそれぞれの項目について1つを選んでください。

	男女平等である	女性の方が優遇されている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	男性の方が優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	わからない
家庭生活	1	2	3	4	5	6
学校生活	1	2	3	4	5	6
法律や制度の上	1	2	3	4	5	6
社会全体として	1	2	3	4	5	6

問 4 「男は仕事、女は家庭」という、性別によって役割を固定する考え方について、あなたはどのように思いますか。

考えに近いものを1つを選んでください。

- 1 賛成 2 どちらかといえば賛成 3 どちらかといえば反対
4 反対 5 わからない

問 5 あなたは今の自分や社会のことをどう考えていますか。

あてはまる番号をそれぞれの項目について1つを選んでください。

	そう思う		まあまあ そう思う	あまりそう 思わない		そう思わない		わからない	
自分のことが好きだ	1		2	3		4		5	
自分はまわりの人から大切にされている	1		2	3		4		5	
悩みや心配事を相談できる人がいる	1		2	3		4		5	
世の中に役に立つことをしたい	1		2	3		4		5	
自分の夢は努力すればかなう	1		2	3		4		5	
大変なことがあってもがんばろうと思う	1		2	3		4		5	
世の中には尊敬できる大人がいる	1		2	3		4		5	
「1そう思う」、「2まあまあそう 思う」と答えた人にお聞きます。 尊敬できる大人は誰か当てはまる 番号をすべて選んでください。	母親	父親	きょうだい ・祖父母	親戚	先生	先輩・ 知人	歴史上の 人物や 有名人	その他	
	1	2	3	4	5	6	7	8	

裏面へ続きます

問6 あなたの家庭では、次にあげるようなことを主に行っているのは誰ですか。

あてはまる番号をそれぞれの項目について1つ選んでください。

ただし、同程度に協力して行っている場合は、その人すべての番号を選んでください。

	母親	父親	自分	きょうだい	その他の 家族	そのような 仕事はない
食事の用意・後片付け	1	2	3	4	5	6
洗濯	1	2	3	4	5	6
掃除	1	2	3	4	5	6
介護	1	2	3	4	5	6
(若い)子どもの世話	1	2	3	4	5	6

問7 あなたが次のことを考えるとき、「男だから」、「女だから」といった考え方が影響する（または影響した）と思いますか。

あてはまるものをすべて選んでください。

- | | | | |
|---|------------------|---|---------------|
| 1 | 習い事 | 2 | 入学する高校・専攻する学科 |
| 3 | クラブ活動（学校外のものも含む） | 4 | 生徒会役員 |
| 5 | 趣味や遊び | 6 | 服装や言葉づかい、行動 |
| 7 | 今後の進路・就職先 | 8 | その他（ ） |

問8 あなたが理想と考える将来の働き方はどのようなものですか。

考えに近いものを1つ選んでください。

- 1 経営者や管理職となるよう努力し、仕事で自分の力を発揮したい
2 出世しなくてよいから、自分にあった仕事を長く続け、力を発揮したい
3 家庭生活の充実を第一に考え、仕事は無理のない範囲でしたい
4 仕事と家庭を両立し、どちらも充実した生活のできる働き方をしたい
5 できれば仕事はせず、家庭で家事・子育てをしたい
6 その他（
7 わからない

問9 もしあなたが将来子どもを持ったとき、子育てをどのように行っていきたいと思いますか。

考えに近いものを1つ選んでください。

- 1 夫婦ともに育児休業を取得して子どもを育てる
- 2 妻が育児休業を取得して子どもを育てる
- 3 夫が育児休業を取得して子どもを育てる
- 4 夫婦ともに育児休業を取らずに保育施設の利用や家族などの協力により子どもを育てる
- 5 妻がいったん仕事を辞めて子育てに専念する
- 6 夫がいったん仕事を辞めて子育てに専念する

育児休業とは、子どもが満1歳になるまで(共働き夫婦は一定の条件で1歳2か月まで)、夫婦のどちらかが仕事をしていなくても、男性も女性も休みを取得することができる制度です。

問 10 「男女共同参画社会」とは、次にあげるような社会であると考えられています。この中であなたが実現したい社会はどれですか。

考えに近いものを3つまで選んでください。

- 1 法律や制度の上で男女の差がない社会
2 行政機関の重要な役職や企業の管理職などに一定の割合で女性が就任している社会
3 男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会
4 新たなアイデアや色々な考え方が活かされる社会
5 男女が責任を分かち合い、性別に関わりなく個性と能力を発揮することができる社会
6 男女を取り巻く偏見や昔からの決まり、慣習、しきたりなどが解消された社会
7 自分の生き方を自身で設計・実現でき、一人ひとりが自立した豊かで活力のある社会
8 その他（ ）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。